

## 1月26日(木)は 「第69回 文化財防火デー」

昭和24年のこの日に、現存する世界最古の木造建築物である法隆寺(奈良県)の金堂が炎上し、壁画が焼損したことから、この日が文化財防火デーと定められました。

本市でも貴重な文化財を火災から保護するとともに、文化財に対する愛着心を深めることを目的に保存会や自治会、消防や行政などが協力し、文化財消防総合訓練を行います。

時 2月12日(日)午前8時～9時15分

所 東福寺(立入町)および付近一帯



問・北消防署

☎(584)2119 FAX(584)3699

・文化財保護課

☎(582)1156 FAX(582)9441

## 市ホームページリニューアルの 意見交換会を実施します

市では、新庁舎暫定供用開始に合わせ、ホームページの全面リニューアルを予定しています。

新ホームページのデザインや機能などについての意見交換会を実施しますので、ご参加ください。

時・2月25日(土)午後1時30分～3時30分

・2月26日(日)午前10時～正午

※2日間とも同一内容です

所 市役所 大ホール

内 新ホームページについての意見交換会

(新ホームページの現行案をご覧いただき、そのデザインや機能などについてのご意見をいただきます)

他 2月10日(金)までに、氏名、住所(市名)、電話番号、参加日、手話通訳希望の有無を電話、ファクスまたは、メールで下記へ申し込み。メールの場合は、件名に「ホームページリニューアル意見交換会」と記入してください。



ホームページ

問 企画政策課広報係

☎(582)1164 FAX(583)5066

✉kikakuseisaku-01koho@city.moriyama.lg.jp

佐川美術館「アートコラム」65

## 私流・美術館の歩き方

学芸員 佐川美術館  
深井 千尋



美術館に対して、敷居の高いイメージをお持ちの人は多いのではないのでしょうか。私自身もその一人でしたが、足を運び続けるうちに自分なりの楽しみ方を見つけてことができました。今回は、私流の美術館の歩き方を3つのポイントでご紹介しますので、参考にしてみてください。

まず1つ目は必須アイテム、シヨルダールバッグとスニーカーです。作品を鑑賞する際は長時間立ちっぱなしになるため、身軽な服装が一番です。大きな荷物が作品に触れたり、靴音が響いたりする心配もないので、心置きなく鑑賞に集中できます。

続いて2つ目は、はじめに展示の全体像をつかむことです。鑑賞には案外体力を要するので、ペース配分を考えないと、目当ての作品にたどり着いた頃には集中力が切れている…なんてことも。そうならないよう、出品作は何点か、目当ての作品はどこかなど、事前に目録で確認するのがお勧めです。

最後に3つ目、キャプションは後から読むことです。通常、作品にはタイトルや解説が書かれたキャプションが添えられています。私の場合、まずキャプションは読まないで、自由に想像を膨らませます。その後キャプションに目を通すと、自分の想像とは全く違っていることも。こうしたクイズ形式も、鑑賞を楽しむ足掛かりになるかもしれません。

今回は私流の方法を紹介しましたが、美術館の楽しみ方は人それぞれです。皆さんも自分流の歩き方を探しに、展覧会へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

※開館情報につきましては、ホームページでご確認いただくか電話【☎(585)7800】でお問い合わせください。